

令和4年1月26日

三次市長 福岡 誠志 様

三次市行財政改革推進審議委員会
会長 橋本 康男

第4次三次市行財政改革推進計画の取組状況に係る意見書

このことについて、令和2年度取組実績及び令和3年度取組内容の提出を受け、当審議委員会で検討したところ、概ね推進計画を尊重して取り組まれていると判断しましたので、ここに報告します。

なお、審議委員から次の意見がありましたので、あわせて報告するとともに、今後の市政に生かしていただくようお願いします。

【意見】

昨年度から引き続き新型コロナウイルス感染症は、私たちの生命・健康をはじめとする個々の暮らしや企業の経済活動に大きな影響を与えています。人と人との接触に制限がかかる社会の中で、市民と行政の関わり方についても見直さなければならない契機となっています。

三次市においては、一早くDX推進を掲げ、SNSを活用した情報発信の徹底や非接触型の支払いサービスの導入など、市民の利便性向上をめざした新たな取組が積み重ねられています。

市民も行政も新たな生活様式を受け入れなければならない今だからこそ、私たちは、高齢者・子ども・移住者をはじめとするすべての市民に寄り添った「やさしい変革」となることを切望しています。

三次市の未来を切り拓いていくためには、限られた資源を生かす効率的な行財政運営とともに、市民や企業、団体等との対話・協働を進め、その力を最大限に引き出し応援する、連携と協働の地域づくりが不可欠です。

三次市行財政改革の基本理念である「透明・参加・選択」に基づき、市民協働と変革力のある市役所づくりを進め、市民や企業、団体等の力を引き出し応援するとともに、広く情報発信と共有を進めながら、引き続き、行財政改革の推進に積極的に取り組んでいただくことを期待します。

【三次市行財政改革推進審議委員会】

会長	橋本 康男	委員	岡田 真以	委員	福永 丈也
副会長	八谷 尚幸	委員	小川 治孝	委員	山下 博
委員	有田 雅俊	委員	梶原 真美	委員	鷺尾 操
委員	安藤 由子	委員	中宗 久之		
委員	梅木 波真子	委員	原田 美香		